

# ○ 近年の大きな災害

## 1 地震

発生年月日	地震名	規模	死者・行方不明者数
平成7年1月17日	阪神・淡路大震災(兵庫県南部地震)	M7.3	6,437人
平成16年10月23日	新潟県中越地震	M6.8	68人
平成23年3月11日	東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)	M9.0	22,325人 ※関連死含む
平成28年4月14・16日	熊本地震	M7.3	273人 ※関連死含む
平成30年6月18日	大阪北部を震源とする地震	M6.1	6人
平成30年9月6日	平成30年北海道胆振東部地震	M6.7	43人
令和6年1月1日	令和6年能登半島地震	M7.6	672人 ※関連死含む

# ○ 近年の大きな災害

## 2 風水害

発生年月	災害名	場所	死者・行方不明者数
平成30年6月～7月	平成30年7月豪雨	広島県・岡山県他	271人
令和元年9月	令和元年房総半島台風	静岡県、千葉県他	9人
令和元年10月	令和元年東日本台風	静岡県、関東甲信、東北	121人
令和元年10月	令和元年10月25日大雨	千葉県、茨城県、福島県他	
令和2年7月	令和2年7月豪雨	西日本～東日本	88人
令和3年7月	令和3年7月からの大雨	西日本～東日本	29人
令和6年9月	令和6年奥能登豪雨	西日本～東日本	17人

# ○ 地域防災力の向上

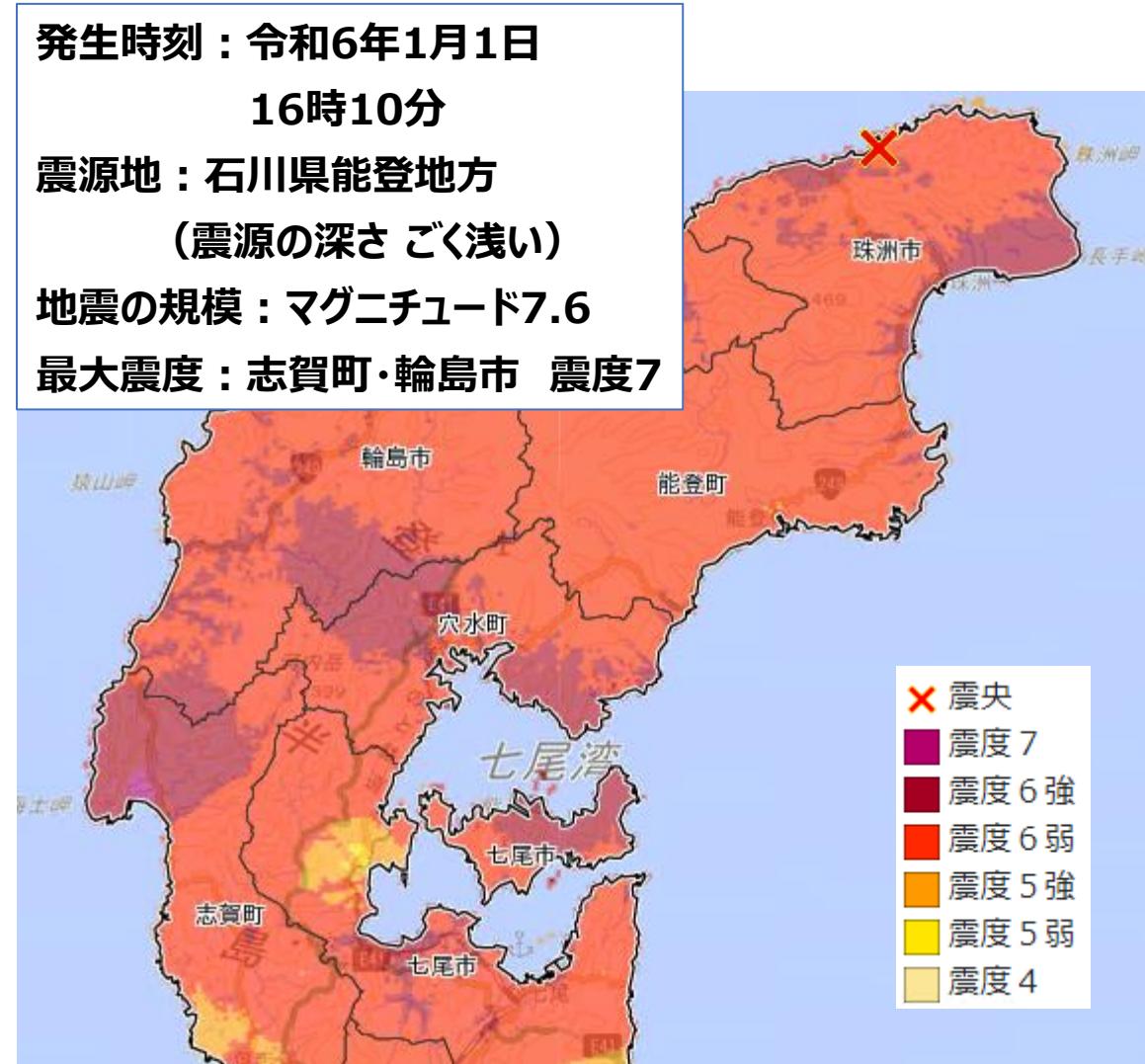
珠洲市の概要(千葉市との比較)

令和5年12月	珠洲市	千葉市
面積	247.2km <sup>2</sup>	271.8km <sup>2</sup>
地区	10地区	6区
人口	11,759人	980,208人
世帯数	5,297	467,015
高齢化率 (全国平均: 29.1%)	51.4%	26.3%

発生時刻：令和6年1月1日  
16時10分

震源地：石川県能登地方  
(震源の深さ ごく浅い)

地震の規模：マグニチュード7.6  
最大震度：志賀町・輪島市 震度7



# ○ 地域防災力の向上

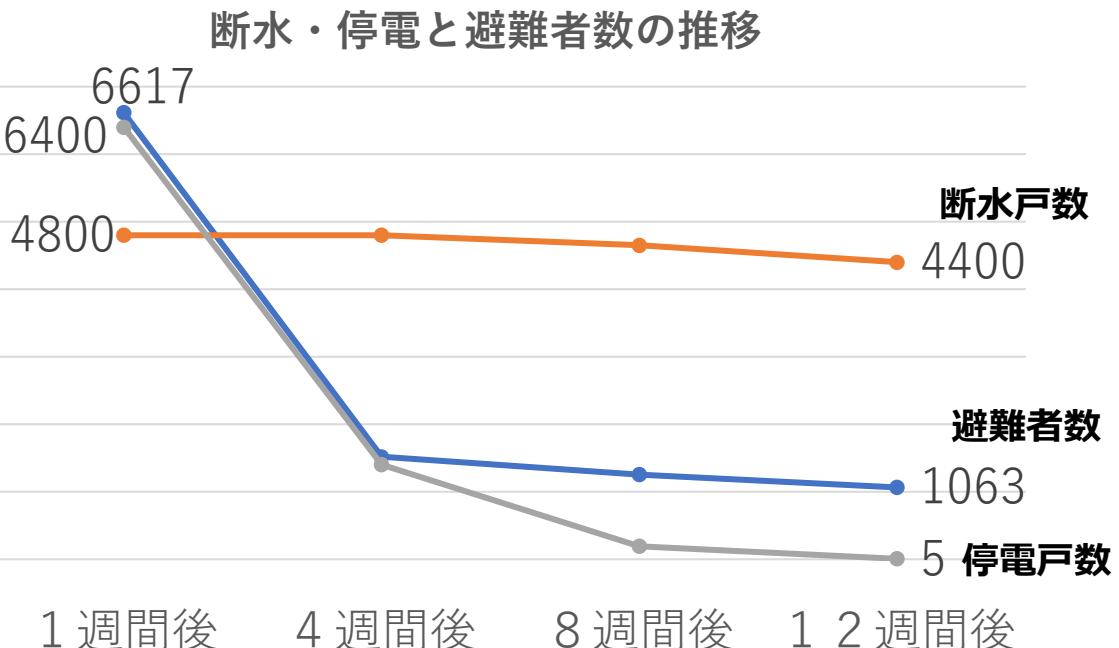
## ○ 人的被害（令和7年11月現在）

死者 186人（うち災害関連死 89人）

## ○ ライフライン被害

停電 2か月後にはほぼ復旧

断水 令和6年5月末ではほぼ復旧

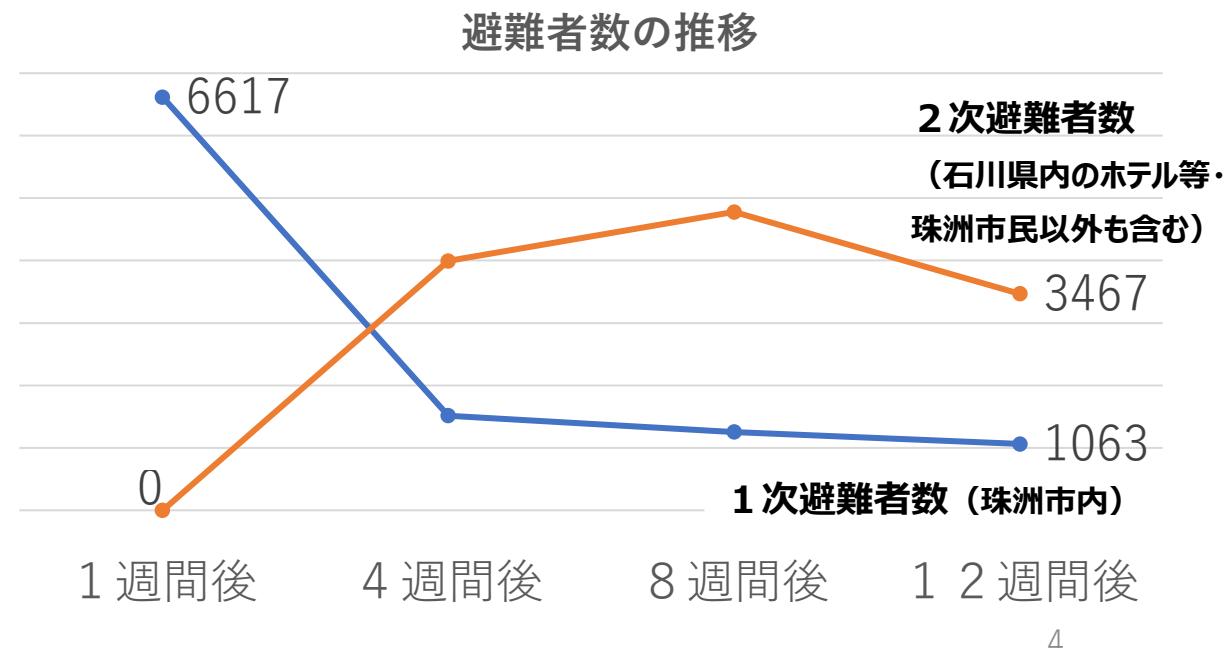


## ○ 建物被害（令和7年11月現在）

合計 5,610棟（うち全壊 1,756棟）

## ○ 避難者（令和6年1月7日時点）

最大 7,122人





# ○ 地域防災力の向上

## 首都直下地震

国では、南関東地域でM7クラスの地震が発生する確率は 30 年間で 70 パーセントと推定 → 千葉市ではいつ大地震が起きてもおかしくない状況

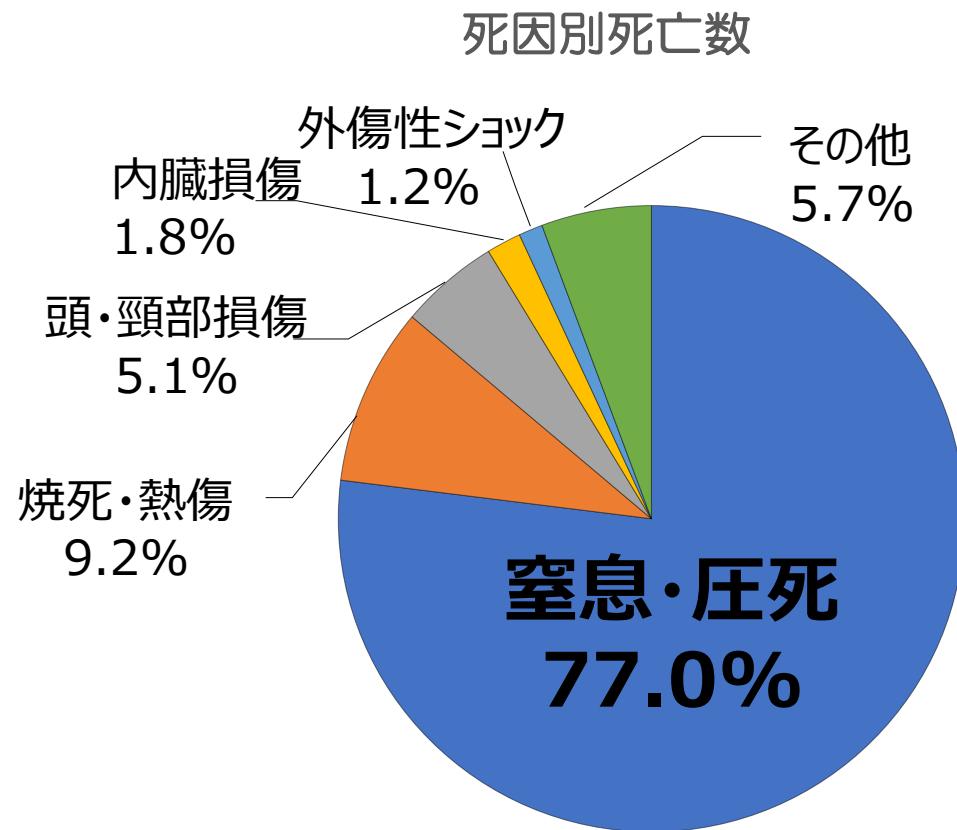
【県庁所在地がある市役所周辺の等30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率】

(全国地震動予測地図2020年版)

順位	自治体名	確率	順位	自治体名	確率
1 位	水戸市	8 1 %	7 位	浦河町	6 9 %
2 位	根室市	8 0 %	8 位	和歌山市	6 8 %
3 位	徳島市	7 5 %	9 位	津市	6 4 %
3 位	高知市	7 5 %	9 位	高松市	6 4 %
5 位	釧路市	7 1 %	1 1 位	千葉市	6 2 %
6 位	静岡市	7 0 %			

# ○ 地域防災力の向上 家庭での備え

約8割の方が建物の倒壊等による窒息や圧死で亡くなった

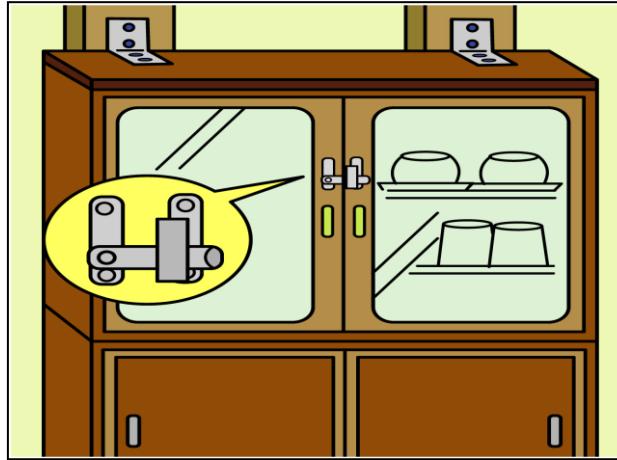


データ出典：厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計からみた  
阪神・淡路大震災による死亡の状況」（平成7年）

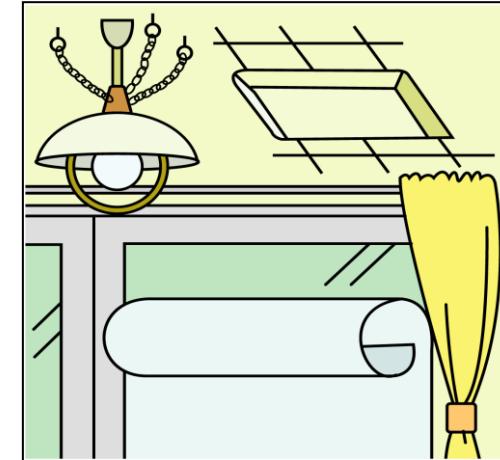
↑写真提供（2枚）：神戸市 7

# 家の中の安全対策（家具転倒防止対策）

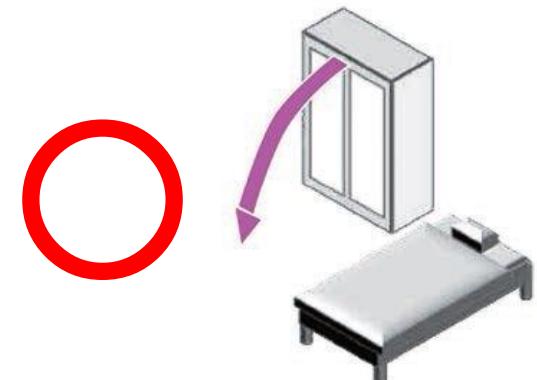
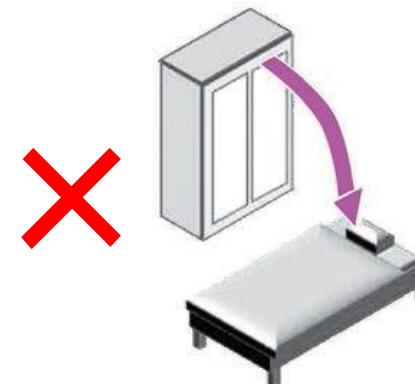
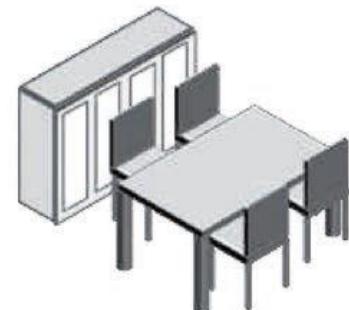
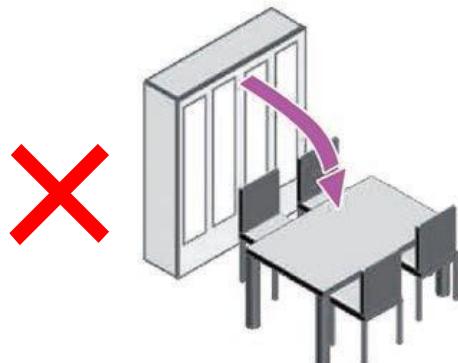
## ◆家具などの転倒、落下の防止



## ◆窓 カーテン、フィルム



## 家具の配置の工夫



# ○ 地域防災力の向上

阪神・淡路大震災や東日本大震災で発生した火災の6割以上が電気に起因する火災

## 地震発生直後の火災

電気器具が転倒し、可燃物と接触するなどして起こる。

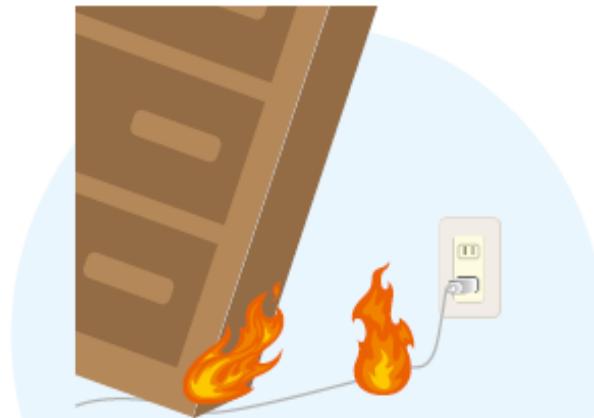


**地震発生時の電気火災例**

重い物が倒れて、壊れた電気製品から発火

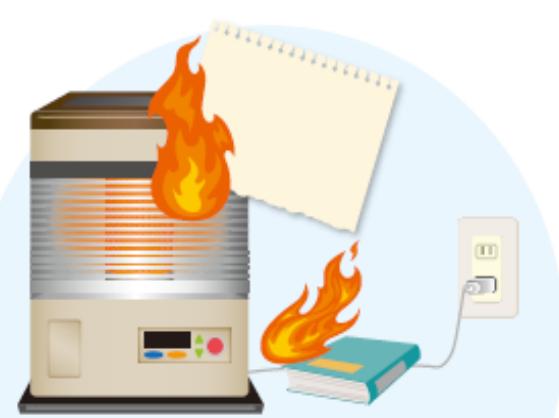
## 通電火災

停電が発生し、その後電気が復旧した際、可燃物が落下した電気ストーブや破損した電源コードなどに再び電気が通ることが原因で火災が起こる現象。



**地震による電気火災例**

電源コードの被覆が破れて短絡(ショート)により発火



**復電時の電気火災例**

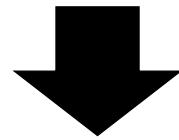
復電後、電気製品に落下した可燃物から発火

**感震ブレーカーが効果的**

## ○ 地域防災力の向上

避難方法の多様化

- これまで：市の指定避難所に**集中避難**



- これから：自宅（在宅避難）  
親族・友人宅  
町内自治会集会所  
車中泊  
市の指定避難所  
民間宿泊施設 など

} 分散避難



**分散避難**

避難とは…  
「難」を「避ける」こと。  
無事なら家が一番！

# ○ 地域防災力の向上 家庭での備え

ご家族に、食事に気をつける必要がある方はいませんか？

## ◆乳幼児がいる場合

- 災害時には体調の変化があり、母乳が出にくくなる場合があります。粉ミルクやほ乳瓶などを準備しておきましょう。
- 食物アレルギーの乳幼児がいる場合は、アレルギー用食品を日頃から準備しておきましょう。



※離乳食やアレルギー用ミルク等は、お近くの薬局等で販売しています。

## ◆高齢者がいる場合

- 固い物が食べられない、食べ物が飲み込みにくい（咀嚼嚥下困難）方がいる場合は、柔らかくて食べやすい備蓄品を用意しておきましょう。
- のどの渇きを感じにくくなるので、水分補給用の水を準備しておきましょう。
- ストレス等で食欲が低下することがあります。栄養が不足しないよう気をつけましょう。



※固い物が食べられない方は、離乳食などを利用することもできます。これらの食品は薬局等で販売しています。

## ◆食事療法を受けている方 (糖尿病・腎臓病・難病など)がいる場合

- 糖尿病や腎臓病、難病の患者さんは、毎日の食事が大切です。
- 個人に適した食事をしなければ、病状を悪化させることができます。
- 非常時でも利用できる備蓄品を準備しておきましょう。

※エネルギーが計算されたセット食(1食分)や低たんぱく食品なども薬局等で販売されていますので、事前に確認しておくと便利です。



～みんな違う、我が家に合った備蓄品～

家族構成に応じた備蓄をお願いします。  
最低3日分の備蓄を用意しましょう。  
(可能であれば1週間)

必要な備蓄品目・数量の確認には  
「東京備蓄ナビ」をご活用ください。



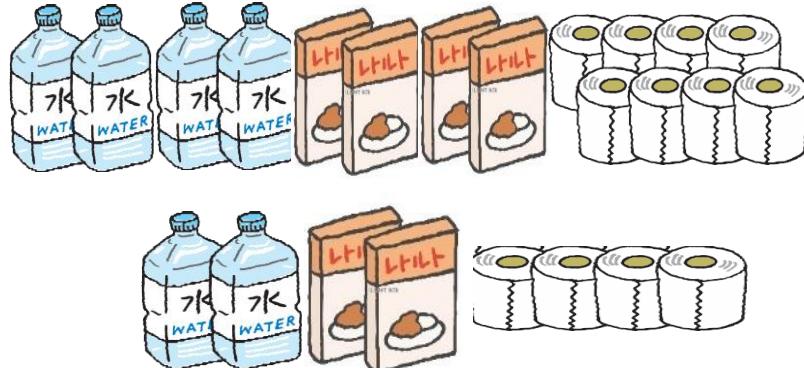
東京備蓄ナビサイトはこちら⇒

家族構成などの簡単な質問に答えるだけで、各家庭に応じた、必要な備蓄品目・数量を確認することが可能

# ローリングストック

災害時に自宅で当面生活できるように、日頃から自宅で利用しているものを少し多めに買い置き、日常生活で消費した分を新たに買い足し、常に一定の備蓄量を保つ方法

購入



消費

食べる・使う  
(古いものから消費)

## ローリングストックのメリット

### ○ 備蓄しやすい

普段の生活で使うものを少し多めに購入し、使用する  
ので無理なく始められる。

### ○ 災害発生時でも平時に近い生活が送れる。

普段の生活で使うものなので、災害発生時でも普段と  
同じもの、同じ日用品を使うことができる。

## ローリングストックしやすい備蓄品（例）

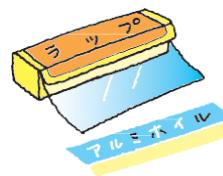
### <食料>

水・米・缶詰（サバ缶、フルーツ缶）  
レトルト食品（カレーなど）



### <日用品>

トイレットペーパー・ティッシュ・  
ラップなど



# ○ 地域防災力の向上

災害時の情報入手手段の確認  
災害時の情報入手手段を確保してください。

## ちばし安全・安心メール

避難指示などの緊急情報をはじめ、防災・防犯情報をEメールで送信しています。[entry@chiba-an.jp](mailto:entry@chiba-an.jp)へ空メールを送信して登録してください。



## Yahoo! 防災速報アプリ

避難指示などの緊急情報に加えて、地震・豪雨・津波などの情報を入手することができます。



## 電話・FAXによる災害時緊急情報配信サービス

携帯電話による緊急情報の入手が困難な高齢者や土砂災害警戒区域にお住いの方などを対象に、固定電話やFAXに災害時の緊急情報を配信します。  
詳しくは、千葉市役所 防災対策課までお問い合わせください。

## コミュニティFMによる災害時の緊急情報の放送

災害時の緊急情報を、コミュニティ FM「SKYWAVE FM」(89.2MHz)を通じて放送します。停電時にも使えるよう、ラジオ本体だけでなく電源(電池)も用意しておきましょう。

## 千葉市防災ポータルサイト

気象情報、河川水位情報などの情報を発信します。

